

項目		説明
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	「内視鏡切除後 pT1a-MM かつ脈管侵襲陰性の食道扁平上皮癌の長期予後に関する多施設共同後向き観察研究」
	研究目的	内視鏡切除後 pT1a-MM かつ脈管侵襲陰性の食道扁平上皮癌の長期予後を明らかにすること。
	研究対象者	2008 年～2015 年に食道扁平上皮癌に対して、内視鏡的切除(EMR または ESD)が行われ、一括切除され、病理組織学的評価において、pT1a-MM かつ脈管侵襲陰性と診断されている患者。
	研究期間	西暦 2021 年 2 月 1 日 ～ 西暦 2022 年 12 月 8 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(内視鏡所見) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理についての責任者	当センター 一研究責任者	井口 靖弘
試料・情報を利用する者の範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器内科消化管
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	JCOG 内視鏡グループ参加施設